

【株式会社類設計室 類農園】 「農業と学びの共創拠点」（奈良県宇陀市）の 上棟式を執り行いました

有機農業と都市型直売所を運営する株式会社類設計室（本社：大阪市淀川区、社長：阿部紘）の農園事業部 類農園は7月5日（土）、奈良県宇陀市の施設「農業と学びの共創拠点」の中核となる会議棟（広間 120㎡）の上棟式を執り行いました。

上棟式には、事業主として株式会社類設計室代表取締役社長 阿部紘をはじめとする社員一同が参列。また設計施工関係者、弊社関係者、宇陀市関係者、類農園のある地元の関係者の皆様等にもご列席いただきました。参列者のご列席者を合わせて182名でした。

会議棟を施工する株式会社西嶋工務店（西嶋靖尚代表取締役、宮大工大都流 第三十二代当主）による、宮大工大都流の古式にのっとり「上棟の儀」が執り行われ、参列者のご列席者の皆様一同で施設の無事完成を祈願いたしました。

当日の式の様子（写真）



献灯



表白



宮大工大都流上棟の儀・破魔弓作法



宮大工大都流上棟の儀・棟木引き上げ作法



餅撒き

施設について

農園事業 25 周年を迎えた農園事業部は 2024 年 8 月、奈良県宇陀市にある施設のリニューアルを開始。オフィス、生産施設、流通施設、宿泊施設を複合した「農業と学びの共創拠点」を建設し、2025 年 11 月にプレオープンします（完全竣工は 2026 年 3 月予定）。全国初のオーガニックビレッジ宣言を行った奈良県宇陀市とも協働し、農業や教育を通じて、地域の活性化や担い手づくりにも取り組みます。

施設概要

所在地 : 奈良県宇陀市榛原下井足 79—1
建物概要 : 木造・地上 1 階（一部 2 階）／延床面積約 2,200 m²
工期 : 2024 年 8 月着工、2025 年 11 月一部竣工プレオープン／2026 年 3 月完全竣工
建築設計 : 株式会社 類設計室、株式会社 西嶋工務店

整備内容

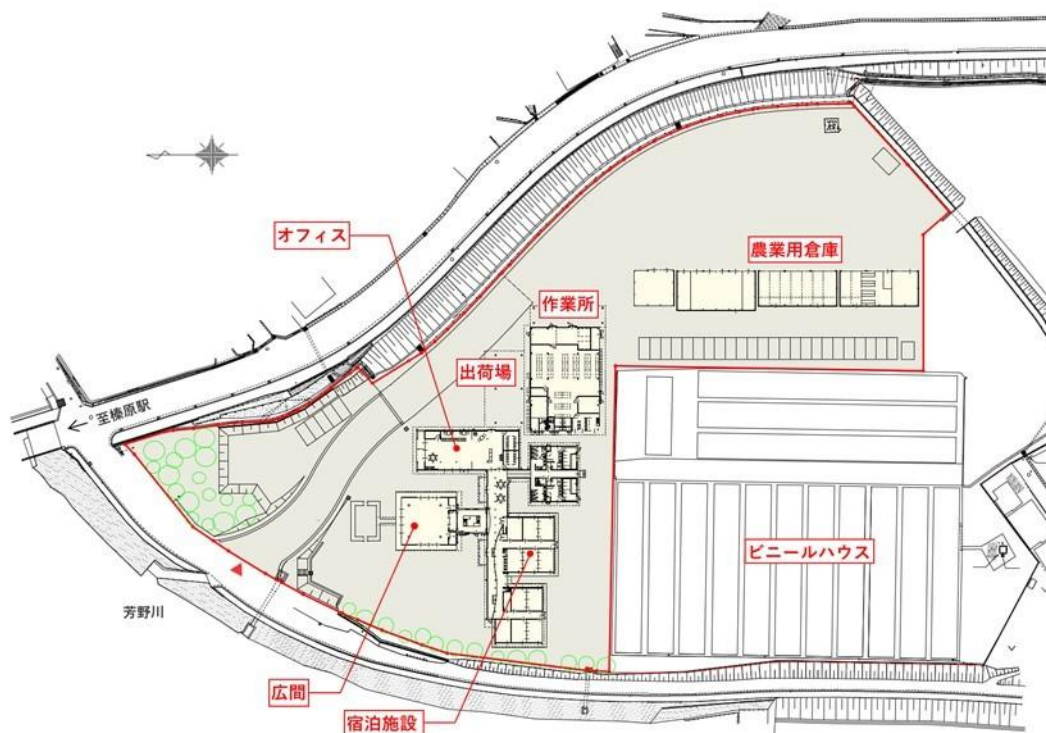
施設整備のコンセプトには、「類農園はじまるテラス～歴史がつながる、みんながつながる、自然がつながる、共振・共鳴の場～」をかかげています。

地域から大阪の直売所へ農作物を配送する流通の拠点として、作業所と出荷場をリニューアルします。生産者のみなさまがより使いやすく、オフィスとも近接した構成で、地域との一体感を一層高めます。さらに、社員が働きやすい環境整備により、高能率・高品質な生産環境を整備します。

宿泊施設として、75 名程度の宿泊機能を備え、小中高生の団体利用を主な対象として、農業体験や地域の歴史体験ができる環境を整備します。類設計室教育事業部とも連携して、「宿泊型の教育旅行」に対応するほか、「中期滞在型の農業カリキュラム」や起業家精神を育成する「こども起業塾」など、子どもたちが社会に触れる“学び”の機会を提供します。

共創拠点の象徴として設ける 120 m²の広間は、兵庫県姫路市の宮大工大都流、株式会社西嶋工務店と共に伝統工法による設計・工事を行います。国宝姫路城や出石城など、文化財建築 350 棟に携わっている宮大工の技術を活かした空間整備を行います。

全体を通じて、先人の思いを大切にして日本の歴史や暮らし、素材を体感できる施設として整備し、次世代に向けて、子どもから大人まで様々な方と共創・協働がはじまる場を目指します。



外観イメージ

